



沖縄労働基準監督署発表
平成28年2月25日

【照会先】
沖縄労働基準監督署
監督課長 上原周
(電話) 098-982-1263

大学生等アルバイトの労働条件確保のために
管内プロ野球キャンプへ全国初の協力依頼を実施

沖縄労働基準監督署(署長 長濱直次)は、大学生等アルバイトの労働条件確保を図るため、管内の春季キャンプで大学生等アルバイトを採用している阪神タイガースほか4球団に対して、下記のとおり協力依頼を行いました。

こうした取組は、全国でも初めてとなります。

記

1. 協力依頼の目的

厚生労働省は、学生アルバイトを巡る労働条件や学業への影響等の現状及び課題を把握し、適切な対策を講じる参考とするために、平成27年8月下旬から9月にかけて、大学生、大学院生、短大生、専門学校生(以下「大学生等」といいます。)に対してアルバイトに関する意識等調査を実施し、その結果を同年11月に公表しました(別添資料(1))。

その調査結果から、大学生等のアルバイトにおけるトラブルが少なくなき、また、労働条件の明示が十分に行われていないこと等が見受けられました。

このため、沖縄労働基準監督署では、生徒・学生のあこがれであるプロ野球の球団(阪神タイガース、東北楽天ゴールデンイーグルス、中日ドラゴンズ、横浜DeNAベイスターズ及び広島東洋カープ)が管内において春季キャンプを実施していることから、大学生等アルバイトの労働条件確保を図る取組の一環として、これらの球団に対して協力依頼を行うこととしました。

2. 協力依頼の内容

(1) 依頼年月日等

依頼年月日	キャンプ地	依頼した球団名
平成28年2月12日(金)	宜野座村	阪神タイガース
	金武町	東北楽天ゴールデンイーグルス
	北谷町	中日ドラゴンズ
	宜野湾市	横浜DeNAベイスターズ
平成28年2月17日(水)	沖縄市	広島東洋カープ

(2) 依頼内容

各球団の採用担当者を直接訪問し、各球団が採用するアルバイト大学生等（グラウンド整備補助員及び練習補助員等）に対して、「学生の皆さんへ アルバイトをする前に知っておきたい7つのポイント」（別添資料（2））を配布いただくよう依頼しました。

3. 今後の取組について

沖縄労働基準監督署では、大学生等アルバイトなど働く人からの相談に対する適切な対応や、労働条件の明示など法定労働条件の遵守徹底はもとより、今回の取組をはじめとする周知・啓発などの情報発信活動にも力を入れていきます。

4. 別添資料

(1) 「大学生等に対するアルバイトに関する意識等調査結果について」（添付省略）

(2) 「学生の皆さんへ アルバイトする前に知っておきたい7つのポイント」

(添付省略)